



平成 23 年 11 月 22 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ク セ ラ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 岡 浩  
(コード番号 6731 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 池 本 敬 太  
(TEL 06-6633-3500)

### 資本金および資本準備金の額の減少に関するお知らせ

当社は、本日（平成 23 年 11 月 22 日）開催の当社取締役会におきまして、平成 23 年 12 月 22 日に開催予定の第 30 期定時株主総会に資本金および資本準備金の額の減少を付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 資本金および資本準備金の減少の目的

当社は数年間続いた赤字体質からの脱却を図るため、収益の改善を最優先課題として、全社挙げて取り組んでまいりました。この結果、当期におきましても、前期に引き続き当期純利益を計上いたしました。当事業年度末における繰越欠損の額は△4,687,217,276 円となっております。

この欠損の解消には相当の期間が見込まれることから、当社はこれを機に過年度における繰越欠損を一掃し資本構成の是正を図ることを目的とし、会社法第 447 条第 1 項の規定に基づき資本金の額を、第 448 条第 1 項の規定に基づき資本準備金の額をそれぞれ減少し「その他資本剰余金」へ振り替えます。

#### 2. 資本金および資本準備金の減少の要領

##### (1) 減少する資本金の額

資本金 2,562,389,600 円から 1,461,098,626 円を取り崩して、「その他資本剰余金」へ振り替える処理をいたしたいと存じます。減少後の資本金の額は 1,101,290,974 円となります。

##### (2) 減少する資本準備金の額

資本準備金 2,717,669,600 円を全額取り崩して、「その他資本剰余金」へ振り替える処理をいたしたいと存じます。減少後の資本準備金の額は 0 円となります。

##### (3) 資本金および資本準備金の減少の方法

発行済株式総数の変更はおこなわず、当社貸借対照表における資本の勘定の振替のみをおこないます。

#### 3. 剰余金の処分について

「2. 資本金および資本準備金の減少の要領」のとおり、今般の資本金および資本準備金の額の減少により「その他資本剰余金」が 4,178,768,226 円増加いたします。この増加分を含め「その他資本剰余金」4,679,717,276 円および「別途積立金」7,500,000 円を繰越利益剰余金に振り替える剰余金の処分を同定時株主総会に付議することを併せて決議いたしました。

### 3. 資本金および資本準備金の減少の日程（予定）

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| (1) 取締役会決議日     | 平成23年11月22日 |
| (2) 株主総会決議日     | 平成23年12月22日 |
| (3) 債権者異議申述最終期日 | 平成24年2月6日   |
| (4) 効力発生日       | 平成24年2月15日  |

### 4. 今後の見通し

今般の資本金および資本準備金の額の減少は、当社貸借対照表における資本の勘定の振替であり、純資産に変更を生ずるものではなく、また発行済株式総数にも変更はございませんので、株主の皆様のご所有株式数や1株当たりの純資産額に影響を与えるものではございません。

なお、前記の内容は、平成23年12月22日開催予定の第30期定時株主総会において承認可決されることを前提としております。

以 上